

令和3年度  
7月～10月

# 事業案内



お申し込みは、  
お電話または直接窓口へ  
お願いします。



## あなただけの土器づくり 上級編

**日時** 7月17日(土)・18日(日)  
午前9時30分～12時  
※16時30分まで延長可  
**内容** 経験者向けの本格的な土器作り  
**定員** 10名  
**料金** 1,200円(粘土代)  
**申込** 要/6月17日(木)～  
定員次第終了



## 発掘ガール展

**期間** 9月4日(土)～10月3日(日)  
**内容** 郡山女子大学短期大学の  
学生による展示  
**場所** ガイダンス施設  
エントランスホール



## 陶器づくり

**日時** 9月5日(日)  
午後1時30分～午後4時  
**内容** オリジナル陶器制作  
**人数** 10名  
**料金** 2,500円(材料費)  
**申込** 要/8月5日(木)～  
定員次第終了



## 古墳でお月見

**日時** 9月19日(日)  
午後6時～午後8時  
**内容** 望遠鏡で満月を観察  
**定員** 30名  
**料金** 無料  
**申込** 要/8月19日(木)～  
定員次第終了



## 古墳まつり秋

**日時** 10月2日(土)・3日(日)  
午前9時～午後5時  
**内容** 競技会・勾玉ざんまい  
勾玉ざんまいのみ有料  
**料金** 不要  
**申込** 不要  
**備考** 人数制限を行います。  
ご参加いただけない場合が  
ございますが、ご了承ください。



## まりこふんコンサート

**日時** 10月3日(日)  
午前11時～12時  
**内容** 古墳シンガー、まりこふんさん  
によるコンサート。  
古墳への愛を歌い上げます。  
**場所** ガイダンス施設  
エントランスホール  
**料金** 無料

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、事業の内容が変更または中止となる可能性があります。  
最新の情報は随時ホームページや Facebook 等でもお知らせいたしますので、ご了承ください。

## 新型コロナウイルス感染症 拡大予防のお願い

大安場史跡公園のご利用にあたっては、  
「新しい生活様式」を踏まえ、感染拡大防  
止のご協力をお願いいたします。

- (1) 人との間隔をあげ、身体的距離の確保をお願いいたします。
- (2) 「マスクの着用」と「咳エチケット」をお願いいたします。
- (3) こまめな「手洗い」や「手指消毒」をお願いいたします。
- (4) 当日は検温をし、ワクチン接種後であっても、次の症状のある  
お客様のご来園はご遠慮ください。

- ・当日を含め2週間以内に発熱(受診や服薬等により解熱している場合を含む)
- ・呼吸器症状(咳・くしゃみ等)がある方や具合の悪い方
- ・感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方

## 大安場史跡公園

(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

住所:福島県郡山市田村町大善寺字大安場160番地  
電話:024-965-1088 FAX:024-965-1090  
Mail:oyasuba@bunka-manabi.or.jp  
休館日:月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)  
※公園は年中無休です。

ウェブサイトも  
チェック!

大安場史跡公園 検索



発行:令和3年6月30日

紙へリサイクル可  
この紙はFSC®認証紙です。



おおやすばしせきこうえん  
大安場史跡公園

# まるさんかくしかく

タイトルはまるい石釧、さんかくは古墳の前方部しかくは後方部を表現しています。



第1回企画展のご案内

## 東北地方における古墳時代中期の集落

しみずうち  
清水内遺跡



会期 7月10日(土)～8月29日(日)  
場所 大安場史跡公園ガイダンス施設

大槻町にある清水内遺跡は、古墳時代中期の集落遺跡です。調査の結果、東北地方でも有数の規模を誇ることがわかりました。竈や鍛冶技術など、当時としては最先端の技術の痕跡が見られます。また、多量の土器が出土したことで、東北地方における古墳時代中期の研究を深めるきっかけになった点でも大きな意義をもつ遺跡です。

今回の企画展では、そのような清水内遺跡について紹介します。たくさんの土器もじっくり見てみると、違いがわかるかもしれません。この機会にぜひ、貴重な遺物をご覧ください。

# しみずうち 東北地方における古墳時代中期の集落「清水内遺跡」

## 土器群の変化

清水内遺跡の出現は5世紀の初頭です。東北地方における同時期の土器は、それまで宮城県仙台市南小泉遺跡や福島県国見町矢野目遺跡の資料が知られていました。清水内遺跡の調査で多量の土器が出土したことにより、研究を深めることが可能になりました。

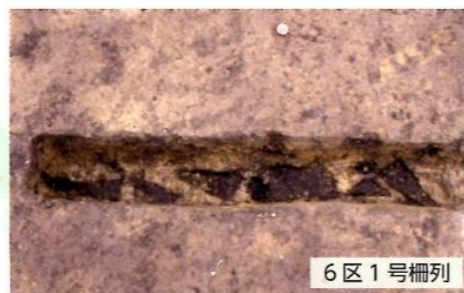
清水内遺跡において特徴的なのは、出土する土器の組み合わせの変化が明瞭に見られることです。これに加えて土器の形の変化や、出土層位の検討などを行うことで、より多角的な視点から分析することができます。



## 方形区画

清水内遺跡の6区には、方形に整備された場所があります。溝と木製の柵で囲われており、一部は川に面しています。内部に竪穴住居などは見られず、溝から多量の土器が出土しているのが特徴です。

この方形区画の性格については、県内でもいくつか類例は見られますが、それらは内部に竪穴住居が存在し、首長居館（豪族居館）と見られています。清水内遺跡の場合、内部に竪穴住居は見られないので、首長の居住の場所として位置づけるのは難しいかもしれません。溝から多量の土器が出土していることから、生活空間ではなく、非日常的で祭祀性の高い空間であるといえるでしょう。



方形区画で見つかった柵の跡です。どんな木材を使ったのかな？ 全国でも例のない作り方です。

## 渡来系の文物

5世紀は朝鮮半島との交流が盛んになり、半島由来の文化が伝来・導入される時期です。清水内遺跡においても同様に、鍛冶遺構や竈、算盤玉形紡錘車など、渡来系の遺構・遺物が見つっています。それらは一度に伝わったものではなく、時期差をもって導入されたようです。

## かじ 鍛冶技術

清水内遺跡からは鍛冶炉、鉄床石、鞆の羽口、鍛造剥片、鉄滓など鍛冶の痕跡が見つっています。遺跡中央に分布が偏っているため、鍛冶は特定の場所で行われたことが推測できます。5区9号住居では鍛冶炉や羽口がまとめて見つかり、作業の場を復元することができます。



## かまど 竈

竈の登場は、古墳時代の大きな画期といえます。清水内遺跡で最も早く導入されたと思われるのは、8区7号住居です。

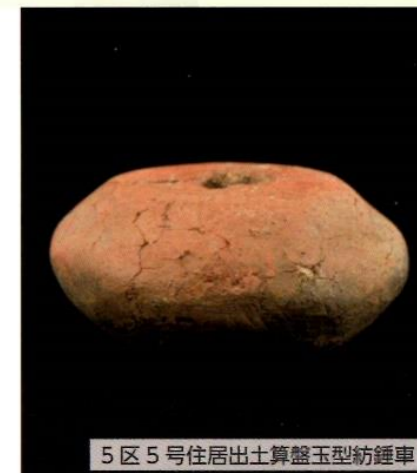
それまで竪穴住居の中央に炉を設けていましたが、竪穴住居の壁面に竈が設けられ、生活空間が大きく変化しました。

また、土器にも変化が見られます。それまで中心であった高坏や小型壺は激減し、椀坏が主体となります。甑もそれまでより大型のものが登場しました。5区5号住居の事例は、高坏が竈の内部で甑などを支える支脚として転用されたものです。

## そろばんだま がたぼうすいしゃ 算盤玉形紡錘車

紡錘車は麻や絹などの繊維によりをかけて、糸として巻き取るためのはずみ車で、中央に軸を通すための孔があいています。清水内遺跡からは石製・土製合わせて11点が出土しており、鍛冶関連遺構と同じく遺跡中央に多く分布しています。

5区5号住居から出土した土製の紡錘車は、断面が算盤玉形をしている特徴的なもので、算盤玉形紡錘車と呼ばれています。この紡錘車は全国的にも希少なもので、その分布は西日本が中心です。清水内遺跡が調査されてから20年以上が経過した現在でも、東日本唯一の出土例のようです。



関連事業 企画展記念講演会

## 「古墳時代祭祀の実態 —最新の調査・研究成果から考える—」

日時 7月25日(日)午後1時30分～午後3時  
 講師 笹生 衛氏(國學院大學教授)  
 対象 中学生以上(未就学児の同伴はご遠慮ください)  
 定員 50名  
 募集開始 6月25日(金)午前9時から電話またはガイダンス施設にて受付開始  
 備考 新型コロナウイルスの対策として、当日は住所等のご連絡先を伺います。ご了承ください。

